



平成17年度当初予算は、事実上、市川大門町最後の予算編成となるため、総予算制を採用しました。総額39億5千万円あまりの一般会計予算、水道事業会計予算、病院事業会計予算、その他15の特記会計予算及び、提出された37議案はすべて原案のとおり可決しました。

○ 慶西分合  
平成17年3月1日から三珠町、市川大門町、六郷町を廃止し、市川三郷町を設置し、市川三郷町を設置する旨の条例案を可決しました。

○ 区長報酬金  
250万円

平成17年度から副区長賞給に伴い、約280万円の増減額となります。また、支の代わりが出来ないように、ご近所以上の天助木割が求められます。

○ 高齢者福祉施設建設費補助金  
2200万円  
公民サ、ピスを非営利なかたちで事業をする、社会福祉法人ふれあい倶楽部の

特別養護老人ホームりんどうの1階を新築する建設費補助金です。

○ 清掃委託料  
約3000万円  
ゴミの収集運搬にかかわる経費です。平成17年度より約1600万円の減額です。

○ 中山間地域総合整備事業負担金  
4750万円  
農業振興のための負担金で総額2億7千万円の事業です。庄治整備、有馬町、太田などに使われます。

○ 民間住宅耐震診断委託料  
90万円  
平成16年以前に建てられた民間住宅の耐震診断を行う事業です。

○ 役場前線南進・合意形成づくり  
100万円  
文教通り拡幅に関する事業です。バス6位の中央進歩を目的とするための予算です。

○ 狭あい道路整備事業  
約1000万円  
狭かい道路拡幅整備に資する土木事業です。工事等立て補てん費減額等のためにも対応されます。

○ 町道整備  
(平成17年度分)  
約3千万円  
上原線  
下六馬ノ波町線  
約1億5千万円

○ 町営住宅附帯町道整備  
950万円  
袋丁エーがされる町営住宅周辺の道路整備費です。本体工事は、約5億6千万円が16年度予算において計上されています。

○ 市十耐震補強工中  
約4600万円  
かねてからの懸案だった市庁舎などの耐震工事がはじまります。

\* 市中過密授業対策  
平成17年度より正規教員及び町採用教員を併用し、主要教科の少人数制の導入が可能となります。  
\* キャップワークシヨップ  
子どもへの虐待・犯罪防止のために、平成16年度から導入された事業です。平成17年度も継続して実施します。

遠藤ひろしの  
所原する委員会

- 土木経済官任委員会
- 議会運営委員会
- 議会広報編集委員会
- 町議会行政委員会
- 消防委員会
- 消防財源確保推進委員会
- 水道審議委員会

質問

○ 特色あるまちづくりに  
はための施策が必要で

① インバウンド・テニ  
リゾート計画を観光施策に

答 町長  
大門碑林を核として、町の観光資源をアピールし、インバウンド的な感覚も取り入れて、文化資料の展示などを活用させていただきます。

質問

○ 攻めの農業の発想を町  
の施策に

答 町長  
「山田総合整備」業が実施され、遊休・農閑地が優良農地となり、土地に溜りした作物などを関係機関に活用していただき、活気ある攻めの農業が展開されるものと思われます。

質問

③ 市川教育の目標となる  
産業誘致が必要

答 町長  
市川高校の存続を請うたか先の元々ない状況であり、また、今後の資料として、総合計画に反映されるよう努力します。

質問

○ 義務教育改訂について

大川教育委員会からは町人のことばからの学力レベルをどのように把握され、体面教育の改善をどのように考えようか。

答 教育委員長  
委員は町長や町民と切磋する姿勢があり、また、また、とり教育改訂については、中大教育委員会の報告を見られます。一方、方も一応懸命取り組んでいますが、其の教育への心をどのように育てるといふことであり、教育委員会でも逐次、見直していきたいと考えています。

質問

○ バイパスについて

市川大門バイパスには、相折する歩行者や自転車などがありませんが、道幅を歩行者の信号などの改善が必要ですか。

答 町長  
このバイパスを取り巻く環境は変わってきています。大川橋と協議し要望します。



\* 注釈  
インバウンド・テニリゾート計画  
外二からの観光客を呼ぶ「工戸」  
大川町やその周辺の観光資源を、  
平成17年度に開業決定された。